

第6回



公益財団法人 古岡奨学会

海外短期留学

[カナダ] 16日間 2020年7月31日～8月15日(予定)

留学生募集要項 **40期生対象**

研修校

Vancouver Island University

バンクーバー・アイランド大学附属高校

公益財団法人 古岡奨学会

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-3-13 フルオカビル10階

TEL : 03-5496-4361 FAX : 03-5496-4360

<https://www.gakken.co.jp/furuoka/>

40期生の皆様へ

公益財団法人 古岡奨学会
理事長 宮原 博昭

未来への挑戦

言葉の壁、文化の壁を乗り越えて、
あなたの未来はあなたが創る

公益財団法人 古岡奨学会は5年前の2014年に設立35周年を迎えました。その記念事業の一環といたしまして、「海外短期留学制度」を発足し、既に3度ニュージーランドで、2度はカナダで実施しました。毎回参加者からは、語学研修はもちろん、ホームステイ先での温かいおもてなしを受け、また異文化に接する事で外から日本を見られたなど、多くの感想を頂いております。

何よりも、初めてお母さんから2週間離れ、全国から選抜された古岡奨学生という同じ境遇の仲間と過ごした2週間が、大変大きな「宝物」となったようです。

この度40期生を対象に「第6回海外短期留学生」を募集いたします。

来年2020年も今年同様、バンクーバー市の沖バンクーバー島ナナイモにあります、バンクーバー・アイランド大学 (Vancouver Island University) の付属高校でホームステイをしながら語学研修、アクティビティとして大学生のバディとのビーチバレー、カヤック体験等の野外活動、シニア施設訪問、週末には島の南部ビクトリア市街、ビクトリア州議会議事堂、ブッチャーガーデン、樹齢800年以上の巨大な木々が作り出す温帯雨林地域カセドラルグローブ等を見学します。最終日にはバンクーバーに移動してダウンタウン、日本人入植地ゆかりの地スティープンソンを訪問し帰国の途につきます。

自分への挑戦です。カナダでのホームステイ先では留学生を大人扱います。冷蔵庫から材料を取り出し自分でランチ（サンドイッチ等）を作り、学校には市営バスに乗って通学します。

古岡奨学会からは3名のスタッフが同行し皆さんのお世話をします。また旅行経験豊富な女性添乗員も同行し安全には万全の策をとります。

この海外留学に関する費用は全て、(公財)古岡奨学会が負担します。(旅行費用、現地での宿泊、食事代、パスポート申請費用等、旅行準備金を支給します。)ご自宅から成田空港までのJR切符、国内線航空券往復を事前に参加者にお送りします。これからの人生に挑戦する意欲を書いて頂いた課題作文等で選抜いたします。

研修先・内容

カナダ ブリティッシュコロンビア州・ナナイモ
バンクーバー・アイランド大学 (VIU) の付属高校に通い英語研修、VIU 大学生のパーティとの野外活動を通しての交流、ホームステイを通じて異文化を交流体験する。

●期間 2年生の夏休み

2020年 7月31日(金)

15時 成田空港集合、事前研修と結団式

8月1日(土)

日本航空 JL018 18:20 成田発

8月15日(土)

日本航空 JL017 16:30 成田着

日本航空のバンクーバー行きの直行便を利用する予定です。帰国時は遠方からの参加者には15日は成田空港近くのホテルに一泊し、翌日専用バスで、羽田空港、東京駅まで事務局スタッフがお見送りをします。又成田空港第三ターミナルLCC専用ターミナルから帰宅される参加者には事務局のスタッフが同行しますので、ご安心ください。

応募方法・選考方法

●選考

(公財)古岡奨学会 第6回海外短期留学 選考委員会

●応募方法

2020年海外短期留学エントリーシートの提出

自己PR、課題作文から意欲を、1年時の成績証明書より成績を、就学状況調査書より協調性・リーダー性・積極性を加味して選考します。

自己PR・現在頑張っている事を自由に記入してください。

●課題作文

応募動機及びカナダで何を体験し、勉強して今後の将来にどのように生かすか』600字~800字で書いてください。

コミュニケーション力 テスト・エントリーシートにあります設問に英語で答えて下さい。

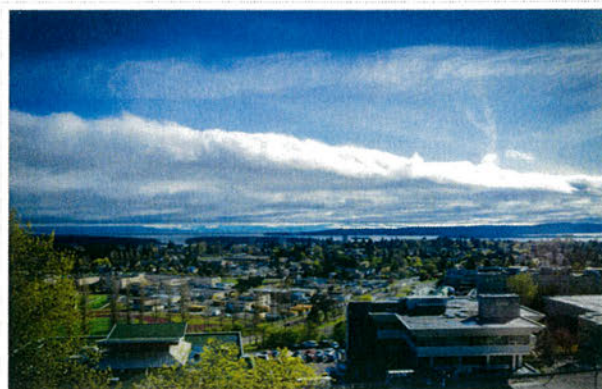
●持病・アレルギー等をご記入ください。

(持病、動物アレルギー、食品アレルギー等のある方は、受け入れ学校、各ホームステイ先で出来るだけ)対応しますのでご安心ください。

- 提出された課題作文等は返却しませんのでご承知おき下さい。
- 短期留学中の集合写真は、古岡奨学会のホームページ、次回の募集要項に使われる事がありますのでご了承ください。
- 成績証明書は特に用意する必要がありません。学期末に顧問の先生に提出されるものを参考にします。就学状況調査書は担任の先生が記入されたものが顧問の先生経由で事務局に送られてきます。

研修地

バンクーバーの沖バンクーバー島にあります
バンクーバー・アイランド大学付属高校
(カナダ、ブリティッシュコロンビア州 ナナイモ)
Vancouver Island University(VIU)
900 Fifth Street,Nanaimo,British Columbia,
CANADA V9R5S5



エントリー締切日

2020年 1月17日(金) 当日消印有効

選考結果発表 2020年 4月中旬

(合否の結果は全員にお知らせします)

募集人数

40名

●次点の場合

(次点のお知らせは選考結果発表に明記します。)

惜しくも今回の選抜に残れなかった次点の応募者には、同時に再来年2021年に実施する第3回東京都英語村(TGG)での英語研修参加の資格を付与します。英語研修の正式応募は来年2020年6月中旬に行います。その際に実施予定日等を参照のうえ検討して頂き、参加出来るかどうかを決めていただきます。(2021年の第3回の研修日程は3月下旬から4月上旬の4泊5日の予定です)

その他

カナダ入国査証等申請の為、2020年5月31日までにパスポートコピー提出をして頂きます。

ご不明な点のお問い合わせ先

(公財)古岡奨学会 事務局 海外留学係
担当:西島 一(ニシジマ ハジメ)
電話:03 5496 4361
メール:furuokab765@i.softbank.jp

公益財団法人 古岡奨学会 **海外短期留学 [カナダ] 16日間**

研修校 **バンクーバー・アイランド大学付属高校 Vancouver Island University**

研修内容は現時点の案ですので、変更される可能性があります

月日	時刻	発着地	交通機関	概要	食事
7月 31日 金	15:00		各自	成田空港第2ターミナル3階出発ロビー集合	
	15:30	成田空港	専用バス	成田空港ホテルへ移動。	
	16:30	空港ホテル着		着後、チェックイン。	
	17:00			結団式	
	20:00			自己紹介 結団式及び、全体夕食会 成田空港周辺ホテル	(タ)
8月 1日 土	09:00			事前研修会 海外研修事前オリエンテーション 英語講師によるレクチャー 現地で英語の世界に溶け込める基本英会話の授業。 旅行会社 (株) ベストワールドより研修のレクチャー	(朝)
	12:00			出発に伴う書類の説明、両替、入国審査・現地でのスケジュールなど。	(昼)
	14:00	成田ホテル発	専用バス	昼食後、空港に向け出発。着後、搭乗手続き。 チェックイン終了後、出国手続き、ゲートへ移動。	機内
	18:20	東京(成田)発	JL-018✈	空路、バンクーバー直行便にて出発。	
	11:35	バンクーバー着		着後、入国審査	
	午後 夕	バンクーバー発 ナナイモ着	フェリー	終了後、フェリーにてブリティッシュコロンビア州ナナイモ・バンクーバー・アイランド大学へ移動。着後、ドミトリーへ。 大学ドミトリー泊	
バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修					
8月 2日 日	午前	入学式、プログラム・オリエンテーション (Program Orientation)、英語研修 今回のプログラムに関するコーディネーターより、説明があります。			朝
	午後	バンクーバー・アイランド大学キャンパスツアー ネイティブの先生と現地の学生が同行して案内をします。 大学キャンパス、294人収容の新劇場、改装された図書館・ブックストア・体育館・フィットネスセンター・アート&音楽スタジオ・科学&コンピューターラボ・研究所・職業相談所・カフェテリア・学生会館など 大学ドミトリー泊			昼 夕
8月 3日 月		ホームステイ・オリエンテーション (ホームステイ先でのルール・通学方法などについて) ホストファミリーの出迎いで、ステイ先へ移動。 ホームステイでホストファミリーと楽しく過ごします。 英語を試すチャンスです。積極的に自分から話しましょう。 ※ブリティッシュコロンビア州の祭日 (BC Day Holiday) ホームステイ			朝 昼 夕
バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修					
8月 4日 火	午前	アセスメントテスト・英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)			朝
	午後	ナナイモ・ダウンタウン見学 (ナナイモの歴史について) ネイティブの先生が同行して案内をします。 19世紀末の街並みが残るダウンタウンの一角である Old City Quarter を見学。その他、バンクーバー島で最も大きい街ナナイモは、す。開拓時代は交易所、続いて炭鉱の町として栄えましたハーバーサイドなど見学予定。 ホームステイ			昼 夕
バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修					
8月 5日 水	午前	アセスメントテスト・英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)			朝 昼 夕
	午後	シニアハウス訪問 (国際交流) ネイティブの先生が同行します。日本の文化的な玩具や折り紙、日本の歌を通じて現地の方々との交流を行い、人を思いやる心を養います ホームステイ			

8月 6日 木	バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修				朝 昼 夕	
	午前	アセスメントテスト・英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)				
	午後	スポーツアクティビティ・現地生徒との交流 (国際親善・交流) ネイティブの先生・コーディネーターと現地の学生が同行し、交流が出来ます。 現地の学生とスポーツを通じて交流します。			ホームステイ	
8月 7日 金	バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修				朝 昼 夕	
	午前	英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)				
	午後	カヤック体験 (大自然体験) (ネイティブの先生とコーディネーターが同行します。) カヤックは、足を前方に投げだすようにして座りダブルブレードパドルで漕ぐクローズドデッキのカヌーで、大自然に恵まれた地で体験します。			ホームステイ	
8月 8日 土	終日	ビクトリア日帰り研修 歴史ある建造物が並ぶ街並みが印象的なビクトリアへ バンクーバー・アイランド大学の学生と一緒に同行します。 ◎州議事堂 (Legislative Buildings) 見学 現在も州議会が開かれている現役議事堂。州の石や木を使い、1898年に完成したこの議事堂は、州都ビクトリアのシンボリック存在です。ロマネスク様式の外観はヨーロッパの宮殿のよう。また、内部のステンドグラスを多用した豪華な装飾や、ビクトリアの歴史を物語る中央吹き抜けの天井画は見応えがあります。 ◎ブッチャート・ガーデン (The Butchart Gardens) ビクトリアを代表する世界的に有名な場所、1年を通じてさまざまな花やアレンジが楽しめる庭園。20世紀初頭にセメント王といわれたロバート・ブッチャート氏の妻であるジェニーが、自宅の近くにあって石灰岩の石切り場の採掘跡を庭園にしたのが始まりで、今や世界中からの観光客を集める見学地に生まれ変わりました。22ヘクタール (約6万7千坪) にも及ぶ広大な敷地には、有名なサンクン (窪地) ガーデンを始め、ローズガーデン、イタリアンガーデン、日本庭園、地中海庭園の5つのエリアがあり、季節ごとに移り変わる花々を1年中楽しむことができます。			ホームステイ	朝 昼 夕
	終日	ホームステイでホストファミリーと楽しく過ごします。 英語を試すチャンスです。積極的に自分からどんどん話しましょう。			ホームステイ	朝 昼 夕
8月 10日 月	バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修				朝 昼 夕	
	午前	英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)				
	午後	現地の専門講師よりドラムセッションの方法を学ぶ (カナダの伝統音楽体験) ネイティブの先生・コーディネーターと現地の学生がサポートします。			ホームステイ	
8月 11日 火	バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修				朝 昼 夕	
	午前	英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)				
	午後	Cathedral Grove & Coombs (バンクーバー島の自然と文化体験) ネイティブの先生・コーディネーターと現地の学生が同行し、交流が出来ます。			ホームステイ	
8月 12日 水	バンクーバー・アイランド大学付属高校で研修				朝 昼 夕	
	午前	英語研修 (Private English Class、3時間集中授業)				
	午後	卒業式、フェアウェルパーティ フェアウェルパーティは、ホストファミリーを招待し、感謝を伝え楽しく過ごします。大学の先生と現地のスチューデントも参加します。			ホームステイ	
8月 13日 木	朝 午前	ナナイモ発 バンクーバー着	フェリー 専用バス	朝、フェリーにてバンクーバーへ移動。 着後、バンクーバー市内見学 カナダの歴史、ネイティブアメリカン縁の地等	朝 昼 夕	
					バンクーバー近郊ホテル	
8月 14日 金	08:30	ホテル発	専用バス	朝、日本人ゆかりの地・スティープンソンへ。 日本人移民の歴史について触れます。	朝 昼 夕	
	11:30	バンクーバー空港着		空港到着後、搭乗手続き。		
	14:15	バンクーバー発	JL-017 ✈	空路、帰国の途へ		機内泊
8月 15日 土	16:30	東京 (成田) 着		着後、解散。 ※地方の参加者は、翌日帰宅します。	機内	

※この日程は2019年10月に作成されました。航空機および研修スケジュールの変更がある場合があります。



1 キャンパス 2 クラス分けテスト 3 授業風景



Vancouver Island University

バンクーバー・アイランド大学附属高校

カナダの西海岸沖、バンクーバー島中部の町ナナイモに位置する Vancouver Island University(VIU) は優れた教育と応用化学で名高い公立大学です。ナナイモを含め州内に4つのキャンパスを持ち、毎年18,000人以上の学生が学士課程、大学院課程、英語コース、大学準備コースで学んでいます。我々の研修場所の附属高校は夏休み期間中留学生が多く、香港、台湾、日本、韓国、タイ、ジャマイカ、ドイツ、ブラジル、アメリカなどからの学生が在籍しております。





1



4



5



3



6

移民の国カナダでのホームステイで異文化交流します。

1・2・6 ホームステイ先 3 ブッチャーガーデン 4 ナナイモ散策 5 キャンパスツアー

ホームステイプログラムは、ホストファミリーのボランティア精神のもとに成り立っています。カナダには様々な文化と生活習慣を持った人が共生しています。

ホストマザーはお金の為ではなく国際交流を求めて外国からの留学生を受け入れており日本の民宿施設、ホテルとは大きな違いがあります。

古岡奨学生が過去2年間ホームステイで素晴らしい交流をし実績を残してきましたので、選ばれて登録された家庭に滞在します。

あなたが食べたい物、欲しい物、してもらいたい事は全て待ちの姿勢では伝わらず、楽しい思い出が得られません。8月のカナダは21時ごろまで明るく食事の後、居間や裏庭でのホストファミリーとの会話が十分出来るかどうかで留学の成果が決まります。常に感謝の気持ちを持って日常の態度・行動に表しホストファミリーと一緒に英会話を楽しみましょう。皆さんの中学生の時に習った英語でゆっくり話せば、十分理解してもらえます。

日本のように常時携帯電話に頼り、部屋にこもったり、ゲームばかりをしている生活では、せっかくのカナダで

の留学で得るものは少ないでしょう。

カナダは移民国家です。欧州東欧、アフリカ各国、インド、アジア各国、中南米系各国からのいろいろな宗教、文化的背景、歴史的背景を持った移民でカナダ国家が構成されています。皆さんがホームステイ先の家族に初めて会った時、家族の宗教、習慣、移民当時の歴史等恥ずかしながら確認し、彼らの価値観を理解し異文化交流をしましょう。

古岡奨学会はこのカナダ短期留学で参加者の皆さんに世界に羽ばたく第一歩を踏み出す環境を準備、支援します。ホームステイ先では下手でも単語を並べるだけでも積極的に話す事が大切で、早く英会話が習得でき、心が通じる交流が出来る唯一の方法です。

また留学期間中参加者は古岡奨学生らしい行動が求められ、ナナイモという小さい街ですので常に注視されています。

～一生の思い出～

留学後、息子の成長した姿に感激

出発前には部活の合宿と重なるという理由から、一度はキャンセルしたいと言っておりました息子が、帰国早々、感慨深げにカナダ留学がいかに素晴らしかったか、行って良かった！と語ってくれました。「最高だった！とにかくメンバーの人間性が素晴らしかった！一生付き合っていきたいと思える人ばかりだった。勉強のモチベーションもあがった！皆で夢(受験)を叶えよう！必ず同窓会をしよう！」と、誓いあったそうです。

息子の話を聞いて、「このような機会を与えて下さった古岡奨学会の皆様には感謝だね、中学3年生の時に奨学生になるための推薦状を書いて下さった担任の先生や校長先生にも感謝だね、岡山県の顧問の三宅先生にも感謝だね、笑顔で

送り出してくれた部活の顧問や仲間にも感謝だね」と色々な方のご縁や応援で今があると話し合いました。

多くの方に支えてきてもらった事を実感し、世の中に貢献できる人間になろうと改めて感じたようです。このように感じられるようになったこと自体が人間的に成長したという事だと思います。また全国の奨学生との出会いが、息子に大きな力を与えてくれたようです。みんな頑張っていると思うと、自分もやるぞ！という気持ちになるらしく、帰国してからは猛勉強しています。留学のせいで勉強ができなかったと言いつ事をしたくないそうです。

こんなに成長した息子の姿をみられて涙腺が緩みっぱなしです。

(岡山県から参加の大橋遼太郎君のお母さん)



奨学生仲間との忘れられない二週間

高校二年夏、それは今までの夏休みとは全く違った。外国に行ったのは三回目だったがカナダは初めてだった。それに今回の短期留学の魅力は一緒に行く仲間が、境遇が同じなのに今まであったことのない人であるということだ。出国の前日が初対面というのはなかなかないと思う。学校でアメリカに行った時とはわけが違う。だがそこが良い点だと思う。

一緒に行った奨学生たちは面白く、みんな個性的で、それぞれ目標を持っていてとても輝いて見え、格好良かった。その中で自分も選出されて光栄だ。また、みんなとはいつの間にか仲間になっている。一緒に2週間生活できて本当に幸せだった。

もう一つ魅力がある。それは海外でしか味わえない様々のアクティビティだ。ホームステイでは文化や現地の生活を知

り、そして実際にホストの人との会話。学校にも行った。英語で自分の思ったことを上手く表現するのは難しいことも学べた。そしてシニアハウスでの歌の披露、カヤックや現地の高校生とのビーチバレーなど。

辛かったのはホストファミリーとの別れと成田空港での奨学生仲間との別れである。2週間、たったそれだけしか一緒にいなかったのに何でこんなに別れが辛いのか不思議ですらあった。

(神奈川県から参加の関根隼人君)



私の世界と夢を広げてくれた出会い

留学に行く前は、2週間という長い期間を一度も会ったことのない奨学生のみんなと

過ごせるか、不安もありました。実際に留学に行くとその不安はすぐに消え、別れが泣くほど寂しいくらいにかけがえない友達が出来ました。

私は今まで、自分の境遇を話せるような友達が一人もいませんでした。古岡奨学会のみんなは、私にとって境遇を初めて話せた友達です。お互いに辛かったこと、苦しかったこと

を話し、悲しみを共有し合いたくさん涙しました。生涯大切にしていきたいと思える大切な友達になりました。

また、ホストファミリーとの出会いも私にとって忘れられない出会いになりました。毎日帰ると一日の出来事を報告して、テーブルセッティングをして、食後は一緒に出かける。何気ない日常がとても幸せで、カナダに新しい家族が出来たことが嬉しかったです。

ホストファミリーが私に、「あなたは翻訳の才能があるよ。」と言ってくれました。将来、海外で働くことが夢の私にとって大きな自信になりました。

今回の留学の機会を与えて下さった皆様全員に感謝します。早く送り出してくれた母にも感謝します。

(千葉県から参加の秋谷由紀子さん)

